

緑の担い手

はじめての林業

有限会社 鈴木木材
斉田 雄吾

私が「緑の雇用」研修を受講することになった事情は、当時の厚生労働省事業の林業就業支援講習の受講がきっかけでした。その時の受講先が、茨城県林業協会でした。そして、支援講習の最終日に、県内の林業事業体を交えての就業・生活相談会がございました。その就業・生活相談会でお話をしました鈴木木材に、今もお世話になっています。

研修の受講の感想としては、とても勉強になつたのではないでしょうか。具体的には、刈払機の安全な使い方、チエーンソーの安全な使い方、ワイヤーの編み方、チエーンソーやり方、コンバスやGPSを使った測量のやり方、伐倒のやり方、車両系高性能林業機械の簡単なメンテナンス、造林作業の手順とその省力化、

集材作業の手順、育林作業の手順とその省力化、間伐作業の手順とその省力化、木材流通と木材利用の仕方、森林整備の省力化、そして低コスト化作業などが学べました。他にも技能講習の玉掛け、小型移動式クレーン、車両系建設機械、不整地運搬車などの修了証を取得しました。

研修の成果を今後どのようにして活かしていくかは、とりあえず頑張つてみます。

現場での体験は、静かです。人が少ないです。ゆえに、静かです。

